

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



国見町文化財センター「あつかし歴史館」サポーターを募集

平成24年に閉校した大木戸小学校は平成29年に国見町文化財センター「あつかし歴史館」として生まれ変わりました。道の駅国見あつかしの郷からの周遊拠点の一つとして年間2,000人を超える方が来館しています。あつかし歴史館は地域のみなさんと一緒に運営することを目指して、現在12名のサポーターが活動しています。みなさんもかつての学び舎を活用した施設でサポーターとして一緒に活動してみませんか？

活動内容

- 日曜日及び祝日の来館者に対する対応
- 町文化財センター事業（歴史館イベントなど）への協力
- ※日数に応じて報償を支給する有償ボランティアです。

募集人数

5名程度
※応募者にはあつかし歴史館で説明・研修会（3月13日(日)午前9時30分）を開催します。

応募資格

- サポーターの趣旨を理解いただける方
- 歴史・文化財や旧小学校・地域に関心のある方
- あつかし歴史館への移動が可能なる方

応募方法

○次の窓口又は電話で2月26日(金)までに申込みしてください。
※申込み時に【氏名・性別・年齢・住所・あつかし歴史館までの移動手段】を確認します。

まちづくり交流課歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967
あつかし歴史館 ☎ 585-4520



来館者へ町の歴史を説明 歴史館イベントでの活動

阿津賀志山防塁下三重堀地区歴史公園

愛称募集表彰式

阿津賀志山防塁下三重堀地区歴史公園愛称の表彰式が1月14日、国見町役場で行われました。

表彰式では、愛称に決定した「あつかし千年公園」を考案した久保大虎さんに引地真町長より賞状と副賞が贈られました。

久保さんは「歴史ある国見町がこの公園をとおして全国へ広まり、千年先も愛される場所になってもらいたい」とあつかし千年公園への思いを述べました。

今後も久保さんの思いとともに、多くの人に親しまれ、愛される公園にしていきたいです。



表彰を受けた久保さん（前列右）

歴史まちインフォメーション

募集中 あつかし歴史館町民講座

菊池利雄先生の研究・資料を楽しく読む会
第6回講座「西大枝村明細帳を読む」

日時 2月17日(日) 午前10時～11時30分
場所 あつかし歴史館
定員 15名程度※電話予約制
(あつかし歴史館 ☎ 585-4520)



今年度最後の町民講座になります。みなさんの参加をお待ちしています。

今月のテーマ 認知症と床ずれ予防

認知症になると、もの忘れするようになっていたり、今まで自分でできていたことができなくなったりしていきます。

認知症には進行すると、それとわかってしまっているのに、本人も家族も気づかないうちに床ずれができることがあります。また、床ずれがあることを認識しないため、治療を嫌がったり見せてくれないことがあります。

床ずれができてしまったり、対応に困った時は、ケアマネジャーやかかりつけ医、地域包括支援センターなどに相談してアドバイスを受けましょう。



乾燥している部屋でこたつの中から動かない
⇒①皮膚の乾燥

トイレが間に合わなかったり、後始末ができない
⇒②尿や便で皮膚がふやける

長時間同じ姿勢
⇒③圧迫で血行が悪くなる

④お風呂に入らない
⇒床ずれができて気づかない

皮膚の乾燥や濡れたものが当たっていると床ずれができやすくなります。自分では対応できないことも多くなります。床ずれは予防することが重要です。次の対応をすることで予防につなげましょう。



公立藤田総合病院 看護部 認知症看護認定看護師 高橋 廣美

予防が大切です！

①乾燥の予防

手足や体に保湿クリームを塗る。
※入浴や清拭の後が効果的です。
飲み物で水分補給する。

②ふやけの予防

下着は毎日交換する。
着替えてもらうコツは、部屋を暖めてからすすめることです。

③圧迫の予防

ふわふわの敷物で圧迫を和らげる。また、同じ場所から離れる機会を作りましょう。

④お風呂に入らない方への対応

「臭い」、「汚い」という言葉は逆効果です。意固地になってますます入りません。入浴方法を忘れていない場合があります。

➔

対応その1 声掛けの工夫
イベントを利用してお風呂をすすめる。

明日は受診 孫が来る

対応その2 部分的に観察
手、足、おしりだけなど数回に分けて温かいタオルで拭くなど血行をよくして、皮膚状態を観察しましょう。

次回のテーマは、「地域で取り組む床ずれ予防」です。